

応用地質学会発表会で優秀発表賞を受賞！

トンネル補助工法委員会の H24-25 年度活動成果のうち、第 2 分冊：「中国地方の中生代酸性凝灰岩（高田流紋岩等）トンネルにおける設計と施工の実績」の内容を、応用地質学に合うようにアレンジして、日本応用地質学会中国四国支部研究発表会にて発表しました。

題 名：中生代酸性凝灰岩のトンネルにおける設計と施工の乖離原因の検討
(論文原稿.pdf)

日 時：平成 26 年 10 月 3 日

発表者：北村晴夫，宮武大輔，秋田伸，足立忠彦，栗原繁実

その結果，優秀発表賞を受賞しました！

委員会活動の成果が学会という公の場に発表できたと同時に，賞をいただき，委員会メンバーの喜びもひとしおであり，平成 26-27 年度第 1 回委員会（11/6 開催）において，受賞報告会と祝賀会を開催しました。

表彰状とトンネル補助工法委員会メンバー有志による祝賀会の様子を添付ファイル（下記）にて報告します。

平成 26 年 11 月 11 日
トンネル補助工法委員会
委員長 松尾 勉



表 彰 状
優 秀 発 表 賞

北村晴夫、宮武大輔、秋田伸
足立忠彦、栗原繁美 殿

あなたは日本応用地質学会中国
四国支部平成 26 年度研究発表会に
おいて発表内容が極めて優秀であっ
たためここにその内容を称え本状な
らびに記念品を贈り表彰いたします

平成 26 年 10 月 3 日

日本応用地質学会中国四国支部

支部長 横山俊治

